

新病院長補佐のごあいさつ



病院長補佐
(病院業務強化担当)
整形外科長

西良 浩一
(さいりょう こういち)

令和4年4月より病院長補佐・病院業務強化担当を拝命いたしました。職務の幅が広く、大変やりがいのある仕事です。最初に手がけたいのは患者さんの満足度向上です。現在、徳島大学病院には大変多くの患者さんが受診しております。アンケートの結果によると、長い待ち時間があるようです。一昔前は、大学病院受診は一日仕事と言われる時代もありましたが、令和の今、待ち時間短縮・満足度向上は喫緊の課題です。県民・国民の皆様にも頼られ、愛される、地域密着の大学病院を目指します。



病院長補佐
(医歯連携担当)
歯科麻酔科長

川人 伸次
(かわひと しんじ)

本年4月から病院長補佐(医歯連携担当)を拝命いたしました歯科麻酔科の川人伸次です。歯科領域の麻酔蘇生学・疼痛緩和医療学・救急集中治療医学を専門とし、最近は難治性疼痛の治療に力を注いでおります。四国で唯一の歯学部を有する総合大学としてのメリットを最大限に生かし、医科歯科連携を更に強化し、徳島大学病院として特色のある医療を地域の皆様のご要望に沿って提供したいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。



病院長補佐
(経営担当)

近藤 武
(こんどう たけし)

この度、病院長補佐を拝命いたしました近藤武と申します。生まれも育ちも徳島で、県外の大学卒業後地元金融機関に勤務しておりました。ご縁あって当職に就かせていただいたことを喜んでおりますが、職場の環境・業務内容がこれまでと違うため、皆さまにはご迷惑をおかけすることも多々あると思います。業務を習得し少しでも早く貢献できるよう邁進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



病院長補佐
(事務担当)
事務部次長

脇元 直彦
(わきもと なおひこ)

令和4年4月1日付けで事務部次長を拝命しました。病院事務部では、患者さんがスムーズに受診できるための支援や、高度な医療を提供するための環境整備、医療人の育成や臨床研究等のサポート、行政や地域医療機関との連携を図る業務などを行っております。少子高齢化や人口減少など、社会を取り巻く環境が劇的に変化していくなかで、県民の皆様が安心して医療を受けられるよう病院を支えてまいりますので、よろしくお願いいたします。